

長高・進路だより

福島県立長沼高等学校

進路指導部 第7号

令和2年2月17日

後輩へのメッセージ②

後輩の皆さんへのメッセージ第2号をお届けします。今回も進学組から。先輩の体験談から、多くのことを学びとってこれからの進路活動に役立ててください。

【 福島県農業総合センター農業短期大学校 】

3年A組 服部 心吏

私が進学活動で取り組んだことは、国語・数学Ⅰの勉強と小論文・面接です。国語と数学Ⅰの勉強をしたおかげで、本番のテストでは空欄がなく解答することができました。小論文は、私が一番苦労したもので、私は、文章を書くことがあまり得意ではないので、指定字数まで書くことがなかなかできなくて苦労しました。また、練習を始めるのが遅く、添削して頂く機会も少なかったのも、もっと早く始めれば良かったと思いました。

1・2年生のうちに、将来何をしたいのかをしっかりと考え、オープンキャンパスなどに積極的に参加して、学校の雰囲気や学習内容や就職先などを調べた方が良いでしょう。

また、将来何をしたいのか決まったら、進学することは、学費やその他の必要経費がかかるので、親としっかりと話し合いをした方が良いでしょう。

【 国際情報工科自動車大学校(WIZ)ドローンスペシャリスト科 】

3年A組 佐久間 海斗

私は、進学先を決めるにあたって、オープンキャンパスに2年の頃から参加するようにしました。そのおかげで、私が最初なりたかった美容関係ではなく、ドローンに関する仕事がしたいと思いWIZに決めました。

しかし、将来を決めることはかなり難しいです。その理由は、まず進学か就職かで迷い悩み、進学にしても選択肢がたくさんあるからです。よって、将来を決めるためには、積極的にオープンキャンパスや職場体験に行くことをおすすめします。

これらのことを行うことができれば、実際に、自分がこの学校や職種に合っているかを理解することができるので、今のうちから興味のあることを見つけ、ゆっくり3年までに自分に合う将来を見つけていって欲しいと思います。

【 白河准看護学院 】

3年B組 鈴木 みほ

私は、とにかく面接練習をして、時には、自分の言葉で話せるまでノートに書いたりしました。多くの先生方と面接をして、多くのアドバイスもいただきました。面接は本当に大事なので、質問されたことに対して話せるようにした方が良いと思います。苦労したことは、何度も話せるように練習したことです。何度も練習することで、いざ本番の時は話せたので、練習して良かったと思っています。

1・2年生のうちをやっておいた方が良いことは、自分になりたいことを決め、それに向かって勉強を始めることだと思います。3年生になってやるのは遅いので、早めにやる方が絶対に良いと思うので頑張ってください。

3年生になって進路活動は本当に大変だったし、諦めかけたこともありましたが、諦めずにやってきて良かったと思っていますので、後輩の皆さんも諦めずに頑張ってください。

2年生地元企業説明会に参加

2月5日、須賀川商工会議所主催による、高校2年生を対象とした地元企業説明会が、ベルクイーンズ須賀川にて行われました。須賀川市・岩瀬郡・石川郡に就業拠点がある企業39社が参加し、生徒たちは興味のある業種のブースをまわり、企業の説明をききました。ぜひ来年度の就職活動の参考にしてもらいたいと思います。



<今後の進路の予定>

・ 2月20日（木） 進路講話「コミュニケーション講座」（1年生対象）